＜いじめのサイン＞チェック表　（家庭編）

【いじめられている子が発している無言のサイン】

[中学生]

1	最近、元気がない。食欲がない。	
2	身体の不調を訴えるようになる。	
3	登校を渋るようになる。	
4	突然、一人で登下校するようになる。	
5	どんな遊びでも、誘われるとすぐ従う。	
6	明るく元気だった入学の頃とは別人のような暗いムードになっている。	
7	親の顔を見ない。下を向いていることや無言でいることがふえている。	
8	テレビをつけていて、顔は前の方を向いていても、全く見ていない様子である。 放心状態になっていることが多い。	
9	部屋の中にいても何もしておらず、ただ呆然と座っていることが多い。	
１０	無表情で、思い詰めた様子がある。脱力感。人生に疲れた老人のように沈んでいる。	
１１	宿題のプリント、提出物、連絡帳など出さなくなった。	
１２	プリント類が破られていたり、汚れていたりする。	
１３	友人関係での話や友達・クラスメートの名前などの名前が出てこない。聞いたら「別に」と言うか、怒り出し、触れてほしくなさそうにする。	
１４	急に今までと違う子とつきあうようになった。	
１５	参観日・保護者会・運動会など学校行事に「絶対来ないで！」と親に言う。それは年頃の子が親と距離をとるのとは違う感じのものである。	
１６	ノートや教科書、筆箱などを見られまいとする。	
１７	なくし物・忘れ物・買替えた物が異常に多くなっている。	
１８	成績が低下する。	
１９	洋服（制服）がやたらと汚れていたりして帰ってくる。蹴られたり踏まれたような靴跡がある。	
２０	洗濯物置き場に、自分の下着や服を置かないようになる。「洗濯するから出しなさい」と言っても出さない。カバンの中などから見つけると、泥んこになっていたり、血がついていたりする。	
２１	ボタンがほつれていたり、縫い付けてもすぐに取れかけたり、ちぎられた感じになったりする。	
２２	制服等が破れていて、「どうしたの？」と聞くと、「転んだだけ」「机にひっかかっただけ」と答え方が何か隠している様子である。	
２３	カバン・補助バッグなどが汚れすぎている。	
２４	寝ていて、うなされたり、「やめて」「わ～」と叫んだりする。泣きながら寝言を言って汗びっしょりになって起きることがある。	

２５	お金を徴収することを知らせる文書がないにもかかわらず、「学校で○○のお金がいるから」と言うなど、お金の要求が増えた。また買った形跡が見られない。親の財布からお金を持ち出す。	
２６	髪の毛が変な場所でざんばらに切られている。「自分で切った」と言うが、手の届かない後頭部あたりが切られている。	
２７	おとなしい子なのに体に傷や青あざをやたらと作ってくる。 (腕や足や背中など)	
２８	電話が頻繁にかかるようになる	
２９	ふと外出したりして、外出の回数が多くなる。	
３０	学校のことや友達のことを話したがらない。	
３１	今まで友人と遊ぶなど、よく出かけていたが、家にいる時間が増えるようになる。	
３２	ため息をつくことが多くなる。	
３３	部屋に閉じこもりがちになる。	
３４	小遣いの値上げを要求する。	
３５	新しく買ったものがなくなる。	
３６	自傷行為に及ぶ。	
３７	「死」をほのめかすようなメモや日記がある。	

［中学生］

【いじめている子が発している無言のサイン】

1	すぐ怒ったり文句を言ったりする。	
2	親の注意を聞かない。親によく反抗する。	
3	弟や妹を泣かせることがある。	
4	言葉遣いが荒い。	
5	部屋が散らかっている。乱雑で汚い。	
6	朝起きられない。遅刻が多い。	
7	よく買い食いする。	
8	よくお金を遣うようになった。	
9	友達にもらったと言って、高級品を持っている。	
１０	秘密が多くなり、親に話さない。	
１１	外出をよくする。	
１２	電話を頻繁にしている。	